

今後のNGO・外務省定期協議会について

提案者:連携推進委員 大橋正明
(JANIC)

提案内容：これまで、以下の要領で行ってきた。このうち全体会議を年２回程度とする。

◆全体会議

開催頻度 年１回

協議内容 小委員会での協議事項の確認等

◆小委員会

(1) ODA 政策協議会

開催頻度 原則として年３回、

協議内容 ODA 政策全般

運営 事務局は関西 NGO 協議会、NGO の数名のコーディネーターによる調整

参加 公開

(2) 連携推進委員会

開催頻度 原則として年３回

協議内容 NGO と外務省の実務面での連携推進

運営 事務局＝JANIC&名古屋 NGO センター、NGO 委員(座長,副座長)の調整

参加 NGO 参加者はオブザーバー参加可能（参加者はリピーターが多い）

提案理由：

１）年一回では、協議会としての積み上げが困難なこと

２）連携推進委員会と ODA 政策協議会が関心を持つ事柄が、どちらかに明確に分けられるものではないものが、最近しばしば見られるようになったこと（一方、それぞれが取り上げるべき事柄も存在している）

その他：以上の提案は、ODA 政策協議会のコーディネーターとも打ち合わせ済みで、同様な提案が、直近の ODA 政策協議会でもなされる予定。

(以上)